

— 會 告 —

日本鐵鋼協會『鐵と鋼』誌へ寄稿規程

(今回寄稿規程を次の通り訂正及び追加しましたのでお知らせします)

1. 本寄稿規定を厳守していない原稿は受付けない。
2. 論文署名者は原則として會員とする。但し特に編集委員會の認めたものはこの限りでない。
3. 寄稿者は會員の種別(贊助, 正, 學生)を明記すること。
4. 寄稿内容は本協會講演大會又は地方支部講演會に於て講演したものに限る。講演してないものは原則として受付けない。
5. 寄稿論文の内容は、投稿時に於て印刷により公表されていないことを原則とする。
6. 原稿用紙は本會所定のものを用いること。御請求次第一冊(30枚綴)30圓にてお送りします。
7. 論文は出来るだけ簡単にし圖表を含めて會誌5頁(400字詰原稿用紙25枚)を超えないこと。
8. 論文の冒頭には歐文のアブストラクトを記載すること。
9. 本文は成るべく常用漢字を用い、平かな交り左横書きとし、新かなづかいを用い、術語は工業標準用語及び學術標準用語を使用すること。
10. 數字は算用數字を用い、外國語は片假名にて、外國固有名詞は原語のまま記すこと。
11. 圖・寫眞・表はなるべく少くし(圖、寫眞は合計10個以内に制限)同一事項を圖表兩方にて表わすことを避け、次の要領に従うこと。
 - (イ) 圖及び寫眞は圖毎に別紙とし、圖は白紙又は淡青色方眼紙に墨できれいに書き、直ちに凸版にできるようにすること、青寫眞は使用しないこと。
 - (ロ) 圖は幅が70mm程度に縮寫しても圖中の文字が明瞭に判讀できるように適當の大ききとすること、但し圖中の文字は鉛筆書にされたし。
 - (ハ) 圖・寫眞・表等の挿入箇所は豫め原稿中に指定し、表はなるべく本文中に挿入すること。
12. 數字は印刷に便なるように注意し、文中に挿入するときは、 a/b , $x/(a+b)$ のように記し、行の上下に出ないようにすること。
13. 各種單位、記號及び數量を表わすには次の例に従うこと。

km (キロメートル) mm³ (立方ミリメートル) SKola~o2a (セーゲル錐零一乃至零二番)

m (メートル) cm² (平方センチメートル) 10・35 圓 (十圓三十五錢)

cm (センチメートル) kg/cm² (毎平方センチメートル・キログラム) 56,350 (五萬六千三百五十)

mm (ミリメートル) kg/mm² (毎平方ミリメートル・キログラム) 1948年6月 (千九百四十八年六月)

t (トン, 1000kg) % (パーセント) 78—85°C (攝氏七十八度乃至八十五度)

kg (キログラム) cal (カロリー) Cr-Mn-W 鋼 (クロム, マンガン, タングステン鋼)

g (グラム) Kcal (キロカロリー) mg (ミリグラム) hr (時)

m³ (立方メートル) min (分) l (リットル) sec (秒)

cc (立方センチメートル) 1/2N (二分の一規定)
14. 抄録、譯文及び文獻の出所は著者名、雜誌名、發行年度、卷數、號數、頁數の順に記載すること
15. 原稿は編集委員會に於て取捨變更することがありますから豫め御了承せられたい。

— 會 告 —

I. 日本鐵鋼協會第 42 回 (秋季) 講演大會講演募集

講演募集申込締切期日 昭和 26 年 8 月 20 日 開催地 名古屋市

期日 昭和 26 年 10 月 13 日(土). 14 日(日) 兩日講演 15 日(月) 見學

開催のことゝなりましたから講演御希望の方は下記要項お含みの上奮つてお申込み下さい、

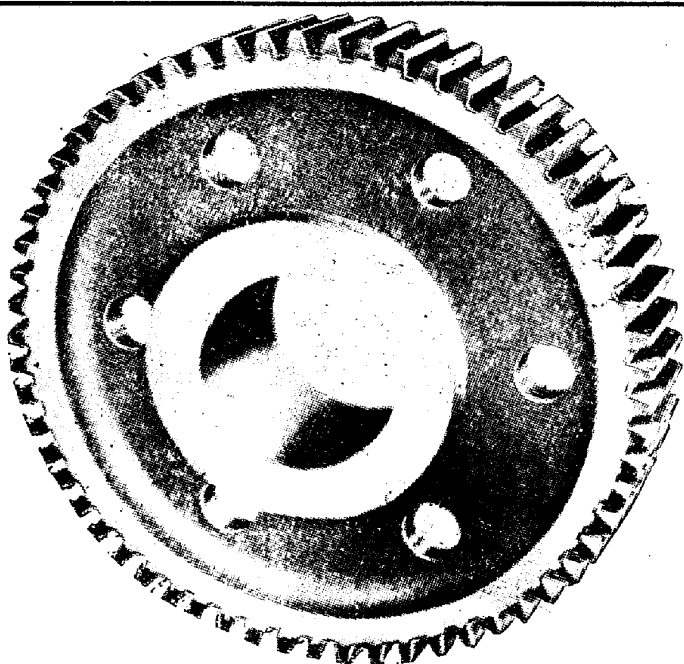
講演申込要項

(1) 講演申込期日は昭和 26 年 8 月 20 日とし締切は勵行いたします。

(2) 申込用紙はハガキ大の紙片に講演題目、講演者(學位、稱號、振假名付氏名)連名のときは實際の講演者に○印を附すること、所要時間、幻燈の要否を書き宛先……東京都千代田區丸ノ内 2 の 10 仲 14 號館 1 號日本鐵鋼協會としてお出し下さい。

(3) 申込みと同時に圖表を含み 400 字詰原稿用紙 2~3 枚程度の講演大要を必ず御送付下さい。講演大要には可及的に實驗研究の成果を數字的に或は圖表により簡潔にお示し下さい。又同一講演題目下に第 1 報第 2 報等の連續講演は御遠慮下さい。一つに纏めて御講演のこと。

(4) 前項の大要が到着しませんとお申込みを受理いたし兼ねますので申込締切期日嚴守と併せ此點特に御諒承下さい。



高周波焼入加工

鳥養式高周波焼入装置並に
部品製作 (5~500 KVA)

鐵道車輛・自轉車・自動車・鑛山機械
工具・舶用・紡機・建設機械等各部品

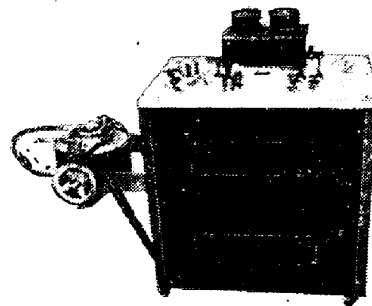
高周波熱鍊株式會社

本社工場 東京都品川區北品川5の493 電大崎(49) 7161~7
玉川工場 東京都世田谷區玉川上野毛町 393
大阪工場 大阪市西淀川區千舟東2の49 電淀川(47) 607
京都工場 京都市左京區田中大堰町 9 應用科學研究所内



タンマン電氣爐

最高溫度 2000 度



其の他變壓器
各種熱處理用電氣爐
金屬研磨機
製作販賣

(カタログ進呈)

株式會社 雅慶電機製作所

營業所 東京都台東區坂本二丁目二六番地
電話 淺草(84) 5867番
工場 東京都足立區千住櫻木町 6の3110
電話 足立 2388番